

2025年度(令和7年度)後期(Q4) 経済学類 授業時間割表

4. 各自、入学年度のハンドブックを確認し、履修計画を立てること

2. 授業科目によっては、別途、履修上の注意が定められている場合があるので、シラバスで必ず確認し、履修すること。

3. 学年欄の「1」は原則として1年以上、「2」は同じく2年以上が履修できる。

4. 教室は、基本的に人間社会第1講義棟を示す。例：「207」「2階・207講義室」

※教室欄の「研」は教員研究室、「1実」は人間社会2号館5階(第1実習室)、「2実」は同6階(第2実習室)、「362」は同3階(多目的演習室)

「2」は人間社会第2講義棟、「メディア」は学術メディア創成センター、「総」は総合教育講義棟、「自」は自然科学本館を示す。

5. 下線部の科目は、1週間に1回の講義。

6. ★のつく科目は、Q3とQ4の連続して開講される科目(セメスター科目)。Q3の履修登録期間に履修登録すること。

7. 時間割変更・訂正等は、人間社会系事務部学生課のWebサイトを確認すること。

8. 赤で記した授業は2025年度が開講最終年度となるので、注意すること。

10. 集中講義

※所属する演習で「卒業研究」を課されている学生は必ずQ4に履修登録すること。

授業科目	時間割番号	教員名	単位数	学年	開催期間(予定)
卒業研究	23200	指導教員	2	4	授業の詳細・履修登録については、担当教員に問い合わせてください。

※実施時期、履修手続きについては変更することがある。常時人間社会系事務部学生課のWebサイトで確認すること。

※履修訂正期間後は、登録の取消等、変更はできないので注意すること。

※日程の重なっている授業は、重複して履修できない。

※3月卒業予定者は、卒業判定の日程上、2月11日(水)以降開講の集中講義は履修できない。

また、3月卒業を予定していない学生は、集中講義の日程によっては、単位が認定されて卒業要件を充たし、3月卒業になる可能性があるの注意すること。

授業科目名	時間割番号	教員名	単位数	曜日時限	学年	教室
東洋史要説B	33831	古市	1	火曜5限	2	102
日本史概説A2	33834	吉永	1	火曜2限	2	302
日本史概説B2	33836	上田(長)	1	火曜4限	2	102
東アジア史概説A2	33821	安部	1	木曜2限	2	313

※上記、その他選択科目の履修は、規程別表第7に定める科目の中の「教師論」、「教育の理念と歴史A」、「教育の理念と歴史B」のうち、少なくとも1科目を修得済み又は同時履修する者に限り可能とする。

時間割番号	教員名	単位数	学年	開催期間(予定)
23200	指導教員	2	4	授業の詳細・履修登録については、担当教員に問い合わせてください。

※実施時期、履修手続きについては変更することがある。常時人間社会系事務部学生課のWebサイトで確認すること。

※履修訂正期間後は、登録の取消等、変更はできないので注意すること。

※日程の重なっている授業は、重複して履修できない。

※3月卒業予定者は、卒業判定の日程上、2月11日(水)以降開講の集中講義は履修できない。

また、3月卒業を予定していない学生は、集中講義の日程によっては、単位が認定されて卒業要件を充たし、

3月卒業になる可能性があるので注意すること。